

Googleフォーム・スプレッドシートの二重入力、減らせませんか？

Googleスプレッドシート連携 プラグイン 活用資料案

@pocketとスプレッドシートの情報をつなぎ、転記・コピー・CSV取り込みの手間を減らすヒント

対象業務

問い合わせ管理・コールリスト・
作業リスト・外部共有・集計分析

活用テーマ

今のスプレッドシート運用を残しながら、必要な情報を@pocketと連携する

Googleフォーム／
スプレッドシート

- ・問い合わせ
- ・作業リスト
- ・集計データ

連携で減らしたい作業

手作業

転記

コピー

CSV取込

@pocket

必要な情報を
@pocketで一元確認

社内は@pocket、外部共有や集計はスプレッドシートなど、今の運用を残しながらつなぐイメージです。

転記ミスを減らす

共有しやすく

よくある課題

スプレッドシートと@pocketの間で、同じ情報を何度も扱っていませんか？

Googleフォームの受付内容、外注先と共有する作業リスト、集計用データなどは、スプレッドシートを使い続けたい場面もあります。一方で、社内の管理は@pocketに集めたい場合、転記や確認作業が増えやすくなります。

毎回転記が必要

Googleフォームの回答を@pocketへ手入力。受付件数が増えるほど、登録作業が重くなる

内容が一致しない

スプレッドシートと@pocketの両方を直すため、入力漏れや更新漏れが起きやすい。

外部共有に手間がかかる

外注先へ渡すコールリストや作業リストを、@pocketからコピーして作成している。

集計のたびにCSV出力

@pocketのデータをスプレッドシートで分析するたび、出力・取り込みをくり返している。

この状態を「必要な情報だけ連携し、手作業の転記を減らす」形へ整えるのが活用ポイントです。

@pocketでできること

スプレッドシートの情報を、@pocketの登録・出力・共有に活用しやすくします

Googleスプレッドシート連携プラグインを活用すると、手入力やCSV取り込みに頼っていた作業を見直せます。どちら向きに連携するか、どのシート・項目を使うかは、運用に合わせて確認します。



連携設定画面

入力をつなぐ

スプレッドシートにある回答や更新内容を、@pocket登録に活用しやすくする

出力をつなぐ

@pocketのデータから、外部共有用リストや集計用シートを作りやすくする

必要な分だけ使う

部署・用途ごとに、シートや項目を分けて連携できるかを確認する

Google Sheets連携プラグイン

有効 ☒ 有効

プラグイン名 Google Sheets連携プラグイン

説明 Google Sheetsとデータ連携を行います。

備考 pocketへ読み込み

利用権限 Select... | 選択
※未設定の場合、全員が使用できます。

実行条件 ユーザアクション スケジュール

ボタン名: 読込
ボタンクリックで実行します。

接続情報 クライアントID
クライアントシークレット
Google認証

スプレッドシートID [必須]

シート名 [必須] 回答シート

連携方向 ☐ 書き出し(追記・更新) ☐ 書き出し(洗替) ☐ 読み込み ☒ 読み込み(追記)

開始行 [必須] 9

マッピング マッピング設定

活用イメージ

問い合わせ受付から対応管理、外部共有リスト作成までの手作業を減らす

1 フォームで受付

お客様・現場・外部関係者からの入力をGoogleフォームで受け付け

2 シートに蓄積

回答がスプレッドシートへ自動でまとまる

3 @pocketで管理

担当者、対応状況、対応履歴を社内で確認

4 必要なリストを共有

外注先向けのコールリストや作業リストをスプレッドシートへ連携

1 スプレッドシートを用意

例：問い合わせ一覧
外部共有用のシートや
Googleフォーム回答一覧

顧客名	種別	日付
デモ商事株式会社	クレーム	2026/01...
サンプル工業	操作につ...	2026/01...
テスト物流	その他	2024/02...

既存のスプレッドシート運用を残したまま使えます

2 アプリ一覧で「取込」をクリック



取込ボタンから
対象データを読み込み

3 問い合わせ内容がアプリに登録

顧客名	問い合わせ種別	問い合わせ日
デモ商事株式...	クレーム	2026/01/26 (+)
サンプル工業	操作について	2026/01/26 (+)
テスト物流	その他	2024/02/19 (+)

転記作業を減らし
登録漏れを防ぎやすく

外部関係者とはシートで共有

外注先や取引先には、必要な項目だけをスプレッドシートで共有。社内管理と外部共有を分けやすくします。

社内担当者は@pocketで確認

対応状況・履歴・担当者を@pocketに集めることで、担当者任せになりがちな進捗確認をやすくします。

ポイント： 現在のスプレッドシート運用を大きく変えず、@pocketで管理したい情報だけをつなぐ考え方です。

期待できる効果

二重入力・転記漏れ・CSV作業を減らし、情報の確認先をそろえやすくなります

業務課題	期待できる変化
Googleフォームの内容を手入力している	回答内容を@pocket登録に活用し、転記作業を減らしやすくなる
シートと@pocketの内容が合わない	同じ情報を何度も入力する場面を減らし、確認しやすくなる
外注先向けリストを毎回コピーしている	必要なデータをスプレッドシートへ出力し、共有リストを作りやすくなる
集計のたびにCSVを出力している	スプレッドシート上で集計・分析に使う流れを整えやすくなる
担当者任せの更新タイミングになっている	連携のタイミングや項目を決め、運用ルールをそろえやすくなる

※実際の連携範囲や設定方法は、ご利用中のアプリ構成・プラグイン設定・Googleスプレッドシート側の運用により確認が必要です。



「読込」ボタンを1クリックで連携可能です。

連携は

- ・@pocket→スプレッドシート
- ・スプレッドシート→@pocket

が指定できます。

※連携方向ごとにプラグインの設定（ボタン）が必要です。

さらに便利に使うポイント

連携するだけでなく、通知・項目整理・権限設定まで合わせると続けやすくなります

スプレッドシート連携は、ただデータを移すためだけではありません。誰がどの情報を見るか、いつ確認するか、どの用途に出すかまで整理すると、運用が定着しやすくなります。

通知機能



通知

新しい問い合わせや更新があったとき、社内担当者へ確認を促す

項目を絞る

外部共有用には、必要な項目だけをスプレッドシートへ出す

権限設定

社内管理情報と外部共有情報を分けて扱う

カスタマイズ相談

複雑な項目変換、外部システム連携などは実現可否を確認。

スプレッドシートと@pocketの二重入力を、今の運用に合わせて見直してみませんか？

【お問い合わせ窓口】

お電話：086-227-1004

メール：tkarasudani@iii-oec.co.jp

担当者：鳥谷（からすだに）

受付時間：平日9:00～17:00

【プラグインお試し、ご相談についての日程調整サイト】

The screenshot shows a website for booking a demo or consultation. At the top, it says 'デモ画面や運用相談をしたい方へ' (For those who want to see the demo screen or consult on operation). Below this, there are three main sections: 'バージョン1' (Version 1) for a contract overview, 'バージョン2' (Version 2) for a demo screen introduction, and 'バージョン3' (Version 3) for individual consultation. At the bottom, there is a calendar for May 2026 and a list of available time slots for the demo/consultation, ranging from 09:00 to 11:00.

イメージだけ確認

活用資料を確認する／設定例を見る

運用や設定について相談

現在のスプレッドシートと@pocketアプリをもとに、連携方法を相談する

費用感も含めて本格的に検討

追加ライセンス・カスタマイズについて相談する

「Googleフォームの回答を転記している」
「外注先にはスプレッドシートで共有したい」
「集計はスプレッドシートで続けたい」
など、現在の使い方に合わせて確認できます。